



骨密度検査

何をやる検査？

身長、体重を測定した後、ごくわずかなX線を腰と股関節の2カ所に照射します。安静にした状態で5分程度横になっていただきます。当院では、精度が高いとされている2種類のX線を用いた「DXA法」を使用しています。

何を見ているの？

X線を当てた骨組織を透過した放射線エネルギーが、どれだけ減衰しているかを計算し、X線を照射した部位の骨密度が測定できます。

何がわかるの？

骨密度は、骨が脆くなり骨折しやすくなる骨粗しょう症の可能性や骨組織の丈夫さを調べるための指標となります。

検査結果では、測定された数値が若い人や同年代の骨密度平均値と比較して自分が何%であるかを表示します。それによって骨粗しょう症の可能性や骨の強さがわかります。

どんな人におすすめ？

骨密度は50歳以降、特に女性は急速に低下すると言われております。そのほかにも痩せ型体質、運動不足、過度なダイエット、偏食、喫煙、甲状腺疾患や貧血など様々な原因で低下するとされています。心当たりがあれば是非この機会に調べてみてはいかがでしょうか。

検査結果には、測定された骨密度に応じたコメントが記されます。

正常

今回の検査で、あなたの骨密度は、同年代の人に比べて標準以上といえますが、若い人と比較した値はやや低下しています。
丈夫な骨を作るために、日常生活を見直しバランスのよい食事や適度な運動を心がけましょう。

1～2年に1回検査を受けましょう。

要指導

今回の検査で、あなたの骨密度は、同年代の人に比べて標準以上といえますが、若い人と比較した値は低下が目立ちます。
一度担当医に相談してください。

バランスのよい食事や適度な運動を心がけましょう。

要精検

今回の検査で、あなたの骨密度は、同年代の人に比べて低いといえます。
また、若い人と比較した値はかなり低下しています。
骨粗鬆症の疑いもありますので、担当医の指示を仰いでください。

バランスのよい食事や適度な運動を心がけましょう。

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診をしてください。